

## 自然の宝もの探し 説明書

この英彦山青年の家は山や森に囲まれています。その山や森の中には、たくさんの動物や植物、自然の宝ものがたくさんあります。

※実際に見つけて欲しい宝ものの一例を紹介する。

(例) この葉っぱを見てください。穴がたくさんあいていますね。どうしてこんなに穴が開いていると思いますか？そうです。この穴は森のなかにいる虫たちが食べた跡なのです。

このように自然の宝もの探しは、普段の生活では中々見つけることができない自然の宝ものを探す活動です。

ルールを説明します。まずは、「宝ものリスト」を見て下さい。16個のマスの中にみなさんに見つけてほしい宝ものを書いてあります。歩き回って宝ものを見つけたらこのリストに○を書いてください。どの宝ものから見つけても構いません。できるだけ、多くの宝ものを見つけてください。

次に「自然の宝もの探し MAP」を見てください。みなさんには(高住神社・鷹巣原高原)に行ってもらいます。たくさんの宝ものを見つけるコツは、見る視点を変えることです。下ばかり見ずに、時々上を見たり、立ち止まってみたり、目をとじて音を聞いたりしてください。思わぬ発見があるかもしれませんよ。

スタートする前に、みなさんに注意してほしいことが4つあります。

1つ目です。植物や昆虫、動物には危険なものもあります。また、貴重な物もあります。触ったり、持ち帰ったりしないようにしましょう。ドングリや落ち葉は袋に入れて持ち帰っても構いません。

2つ目です。マップを見てください。高住神社に向かう途中で1か所車道に出る場所があります。端を1列で歩きましょう。

3つ目です。必ずグループで一緒に活動をし、はぐれる人がいないよう気を付けましょう。

4つ目です。集合時刻は〇〇時〇〇分です。MAP に書いてあるスタート地点までの時間を参考にしながら、集合時刻に間に合うように、たとえ活動が途中でも切り上げて帰ってきてください。

以上で説明は終わりですが、何か質問がある人はいますか？